

家庭学習の手引き 4年生

あさぎり町立須恵小学校

自主的な学習習慣を身につける

4年生では…

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。語彙（言葉）の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもも出てきます。自信を持たせ、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

学習時間のめやす

毎日50分以上

就寝時刻のめやす

午後9時30分まで

睡眠時間のめやす

9時間

学習の特徴

- ◎ 総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- ◎ 国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。
- ◎ 発表や話し合い活動では、相手の言いたいことや要点を聞き取ったり、自分の考えと比べたりしながら、自分たちで学習を進めるための基礎を学びます。
- ◎ 算数では、四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。

家庭での援助

- ◎ 家族の温かい助言や励ましの言葉でやる気を起こします。そこで、「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊感情を育てるように、ほめたり励ましたりしましょう。
- ◎ 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣をつけさせましょう。
- ◎ 学習をする前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日の宿題に取り組ませましょう。学校からのお便りなどを親に手渡し習慣もつけましょう。
- ◎ 色々なところから情報を入手します。メディアとの正しい向き合い方や正しい言葉遣いにも気を配りましょう。

家庭学習の進め方（4年）



- ◎勉強は計画的に時間を決めて、テレビなどを消してしましましょう。
- ◎宿題があるときは、まず宿題をすませましょう。
- ◎宿題が終わったら、「学習のき本セット」をしましょう。
- ◎集中して勉強できるようになりましょう。
- ☆正しいしせいや正しいえん筆の持ち方は、できていますか？
- ☆つくえの上やつくえのまわりは、かたづいていますか？

学習のき本セット

1 すらすら読もう！（音読）



- ① 国語の教科書を、声に出してすらすら読めるようになりましょう。
- ② すらすら読めるようになったら、気持ちをこめて読んでみましょう。
- ③ たまには、社会や理科の教科書を読んでもいいですね。

2 ていねいに書こう！調べよう！（視写・漢字・言葉）



- ① 漢字ドリルや教科書の手本をよく見て、漢字を書いて覚えましょう。
- ② 字の形・筆順・読み方・送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。また、日記もていねいな字で書きましょう。
- ③ 読めない漢字や意味のわからない言葉は、漢字辞典や国語辞典で調べましょう。また、ことわざや四字じゅく語も調べてみましょう。

3 計算の練習をしよう！



- ① 計算ドリルや教科書の問題を、ノートに書き写して練習しましょう。
- ② 数字や記号もていねいに正しく書きましょう。
- ③ わからない問題は、教科書やノートを見て、やり方を調べましょう。
- ④ くり返し練習して、早く、正確に計算できるようになりましょう。

4 読書をしよう！



- ① 図書館でかりた本を、たくさん読みましょう。
- ② いろいろな分野の本を読んで、友だちにしようかいしましょう。
- ③ 読んだところをお家の人に話したり、感想を書いたりしましょう。

5 その他の学習もがんばろう！

- ① 地図帳で、県名や地名などを調べて覚えましょう。（社会）
- ② 観察や実験したことを、図や表、グラフなどを使ってまとめましょう。（理科）
- ③ 学習したことの中から、わかったことや大切なことをまとめましょう。（ふく習）

- ◎学習が終わったら、時間わりを確かめて明日のじゅんぴをきちんとしましょう。
- ◎学校からのお手紙やプリントは、お家の人にわたしましたか？



☆4年生は

50分以上

を目標に、集中して勉強できるようにがんばりましょう。

